

コード短絡保護用瞬時付 (配線用遮断器 / 安全ブレーカ)

コード短絡保護用瞬時遮断機能付配線用遮断器

分電盤の高性能化に!
ビル・オフィスのコンセント回路をより安全に!より安心に!

ミニ・イコールブレーカに
コード短絡保護機能を加えました。

50AF
20A

- 業界に先駆けて、ビル・オフィス、病院、工場などの100Vコンセント回路用分岐ブレーカにコード短絡保護用瞬時遮断機能を取りいれました。(内線規程推奨) 従来品(BN - 51、GBN - 51)と同寸法のため、また、電灯分電盤用協約形配線用遮断器と取り付け互換性がありますので、既設の分電盤への取り替え、増設が容易です。

■ コード短絡保護とは?

コンセント回路以降の電源コードなどで短絡発生時に従来のブレーカでは、動作しにくい低い電流レベルにおいても回路を高速遮断するブレーカです。比較的小さなショートでの火花発生時に高速遮断し 周辺可燃物への着火による火災の発生を抑えることができます。

■ 内線規程の改訂について

.....テンパールのミニ・イコールブレーカ(BNC・GBNC)はこの規定を満足するブレーカです。

安全性の向上のためにコンセントを有する分岐回路用過電流遮断器として、コード短絡保護用瞬時遮断機能()を有した配線用遮断器を施設することが推奨事項に規定されています。分岐回路に使用する配線用遮断器としてコード短絡保護用瞬時遮断機能を有する配線用遮断器を用いる場合は、JIS C 8211(住宅及び類似設備用配線用遮断器)に適合したものを使用する必要があります。

コード短絡保護用瞬時遮断機能とは、コード短絡時に周辺可燃物への着火による火災の発生を抑えるため、コードに流れる短絡電流を瞬時に遮断する機能をいいます。

< 出典:社団法人日本電気協会「内線規程 JEAC8001 - 2005 3605-4条6項」>

■ JISの改正について(参考)

2004年に改正された JIS C 8211 JIS C 8222 には“コード短絡保護用瞬時遮断機能”の考え方が取り入れられています。

機器コードの絶縁被覆の劣化によって、心線が線間接触して、短絡状態となったとき、周囲可燃物への着火による火災の発生を抑えるため、コードに流れる短絡電流を一定領域以下で瞬時に遮断する機能をいいます。定格電圧100V及び100/200Vで定格電流15A又は20Aの遮断器が対象で、瞬時動作電流は、300A(実効値)以下とするように定められています。

< 出典:JIS C 8211住宅及び類似設備用配線用遮断器(3.5.5.3)JIS C 8222住宅及び類似設備用漏電遮断器(3.4.6.3)>

ミニ・イコールブレーカ
配線用遮断器



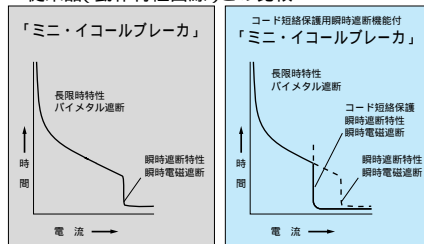
BNC-51
(P.B-31)

ミニ・イコールブレーカ
漏電遮断器



GBNC-51
(P.B-189)

■ 従来品(動作特性曲線)との比較



コード短絡保護用瞬時遮断機能付安全ブレーカ

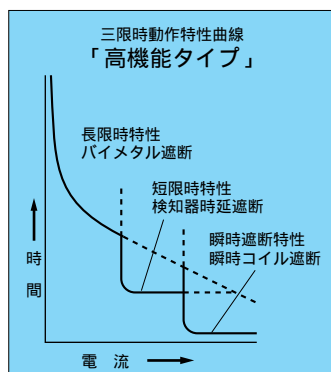
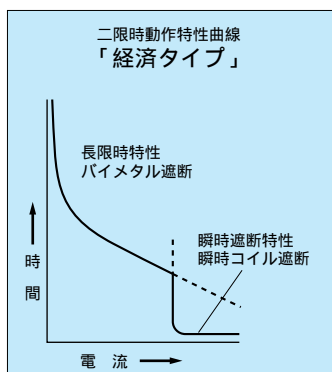
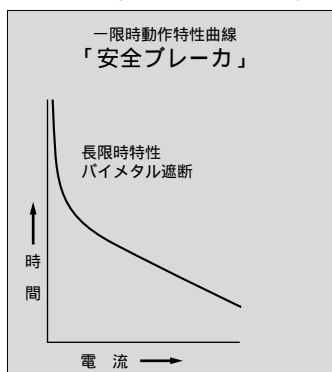
1. 経済タイプ

住宅用分電盤組込用として、コンセント回路以降のコード短絡保護機能を備えた遮断器です。

2. 高機能タイプ

住宅用分電盤組込用として、コンセント回路以降のより低い電流レベルからのコード短絡発生を保護する三限時特性を備えた遮断器です。

■ 従来品(動作特性曲線)との比較



特長

経済タイプ...二限時動作特性(長限時特性、瞬時遮断特性)の2つの動作特性をもたせました。

高機能タイプ...三限時動作特性(長限時特性、短限時特性、瞬時遮断特性)の3つの動作特性をもたせました。

比較的小さな、ショートエネルギーで、遮断可能です。

縦及び横の寸法は、安全ブレーカ(B-1EA、B-2EA)と同一寸法であるため、安全ブレーカタイプの住宅用分電盤に組み込めます。(高さは、経済タイプ(BCN)及び、高機能タイプ(BCS)ともに38mmで統一しました。)

